

注文締切
7月31日
8月中旬
発売

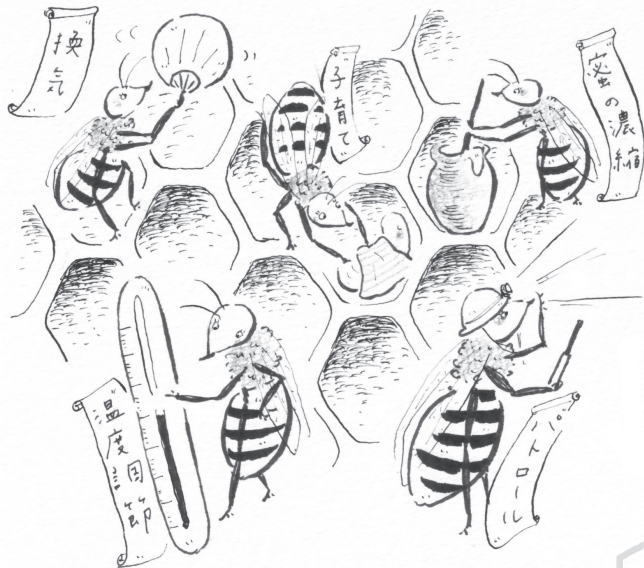


エッセイ・自然科学のご担当者様



春は桜、夏は琵琶湖で水泳、秋は紅葉、冬は豪雪

琵琶湖湖畔のマキノの自然は、それはそれは豊かです。そんなマキノでニホンミツバチをひよんなことから尼川さんは飼いはじめたのです。



マキノの庭のミツバチの国

◆著者…尼川タイサク ◆イラスト…松岡文
判型…四六判200P 予価…1575円
ISBN978-4-901908-79-5

「ZAKKAな大阪」(西日本出版社刊)の松岡文さんが素敵なイラストをふんだんに提供、とってもかわいい本になりました。



定年退職でマキノへ

昆虫学者である尼川さんは、定年を機にマキノに家を飼い引っ越しました。そこで出会ったのがニホンミツバチ。気は優しく、蜜まで提供してくれる、そして……。

ミツバチはすぐ引っ越す

臆病でデリケートなニホンミツバチは、棲家が気に入らなくと、すぐ引っ越します。蜜を目当てに巣を見ると根こそぎ蜜をさらってミツバチたちは逃亡、という事態も頻繁に起こります。新女王が生まれても、旧女王は、家来を連れて引っ越します。

ミツバチの民主主義

ニホンミツバチって合議制で物事を決めていって知っていましたか。有名なミツバチの八の字ダンス、あれは、どこの蜜を取りに行ったらいいか、どこに引っ越したらいいか、そんな案件を、実際に現場に行ったミツバチがプレゼンしているの図だったのです。プレゼンで勝ったら次は、みんなで視察、そしてまたダンスを踊ります、納得したら、他のミツバチもダンスに加わり、みんなが踊れば意見は一致、あとは行動に移します。

電話ファックスでのご注文は

西日本出版受注センター

FAX:06-6310-7057
TEL:06-6338-3078

〒564-0044 大阪府吹田市南金田1-11-11-202

発売 西日本出版社
http://www.jimotonohon.com/
(ホームページアドレス)



雄は、子供ができればお役御免

巣を追われます。あとは……、みなしごハッチも雄でしたもんね。他にも、面白い話満載。なにしろ、本職は昆虫学者なのでから観察は専門、あとは本が出来上がるのを楽しみにお待ちください。

キトリ線

マキノの庭のミツバチの国

■ 著者…尼川タイサク ■ イラスト…松岡文
■ 予価…1575円
■ 判型…四六判200P

ISBN978-4-901908-79-5

注文数(新刊委託)

冊

発売/西日本出版社 〒564-0044 大阪府吹田市南金田1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057

書店名(番線)